

## 〔参考資料〕 経団連自然保護協議会の概要

2016年11月28日  
経団連自然保護協議会

- ◇設立： リオの地球サミット(環境と開発に関する国連会議)が開催された1992年に設立。  
※経団連は1991年に「経団連地球環境憲章」を策定。自然保護分野で憲章の考えを実現する組織として設立。
- ◇目的： 途上国及び国内の自然保護活動を支援するとともに、企業の自然保護活動を促進する。  
(経団連自然保護協議会規約第1条)

経団連  
1,339社・156団体  
(2016年9月1日時点)

経団連自然保護協議会  
経団連会員企業116社

「経団連自然保護協議会」は経団連の関連組織のひとつ。

### 〈経団連自然保護協議会の主要活動〉

1. 経団連自然保護基金を通じた  
プロジェクト支援

2. 企業とNGOの交流促進

主要活動

3. 企業への啓発・情報提供活動

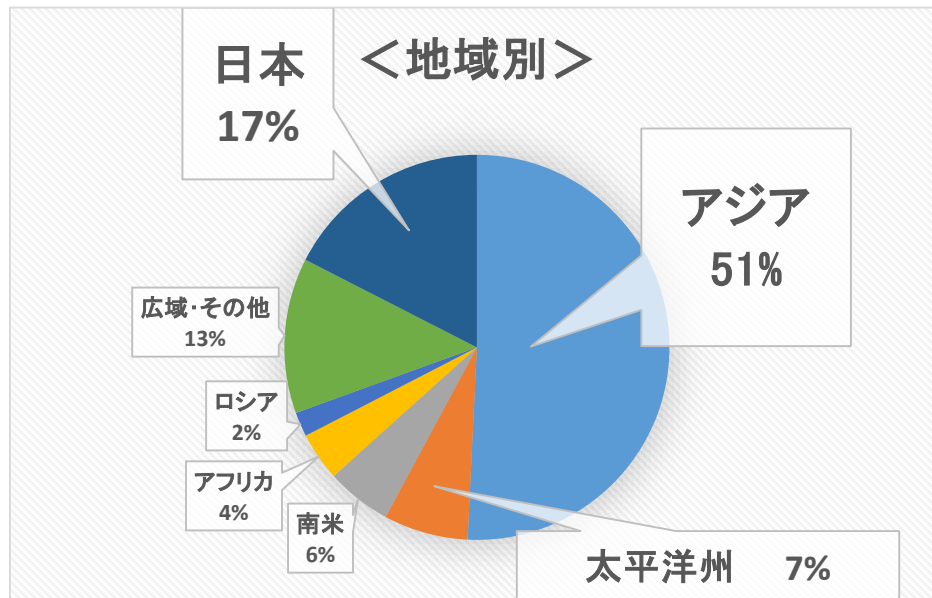
4. 自然再生を通じた地域再生

# 1. 経団連自然保護基金を通じたプロジェクト支援

- 1993年より、国内外のNGO等が行う生物多様性・自然保護プロジェクトに資金支援（23年間の累計で、1,278件、約37億円）。
  - <2015年度> 合計 55件 1億4,500万円  
（海外：39件、1億900万円 ・国内：16件、3,600万円）
  - <2016年度> 合計 64件 1億5,600万円  
（海外：40件、1億650万円 ・国内：24件、4,950万円）

<2016年度までの実績累計>

種別	比率
自然資源管理	39.9%
環境教育	14.8%
植林	18.0%
希少動植物	15.6%
調査	3.6%
会議支援	2.3%
その他	5.8%
合計	100.0%



## 2. 企業とNGOの交流促進

- (1) NGOと企業のネットワーク形成、協働の推進
  - (2) 企業とNGO等との交流会の開催
  - (3) NGO活動成果報告会の開催
  - (4) 国内・海外のNGOが行う自然保護活動サイトの視察
- ※ 2016年度はベトナム及びミャンマーでの活動を視察



NGO活動報告会(2016年9月)



海外NGOの支援活動視察(2016年10月)

### 3. 企業への啓発・情報提供活動

- (1) 各種宣言や提言の公表・情報提供(経団連本体と共同)
- (2) 愛知目標達成へ向けて関係官公庁・組織との協働推進
- (3) 国内外の重要会議やイベントでのプレゼン・意見交換
- (4) 各種セミナー、講演会の開催や表彰等の支援
- (5) 生物多様性民間参画パートナーシップの運営管理

#### 生物多様性関係の宣言

経団連本体と共同して下記の宣言を発行。

- 2003/3 「経団連自然保護宣言」
- 2009/3 「経団連生物多様性宣言」
- 2009/4 「経団連生物多様性宣言行動指針とその手引き」

#### 愛知目標(2010年のCOP10で合意)

2050年までに「自然と共生する」世界を実現するというビジョン(中長期目標)を持ち、2020年までにミッション(短期目標)及び20の個別目標達成を目指している。

#### 国連生物多様性の10年日本委員会

「愛知目標」達成のため、国、地方公共団体、事業者、国民、民間団体などあらゆるセクターの参画と連携を促進することを目的に2011年9月に設立されたもの。  
委員長は榊原経団連会長。

#### 生物多様性民間参画パートナーシップ

2010年5月25日、経団連、日本商工会議所及び経済同友会が、環境省、農水省等と協力し、民間の参画を推進する目的で創設されたパートナーシップ。  
創設時から協議会が事務局を担当。



## 4. 自然再生を通じた地域再生

### <東北復興>

#### (1) 環境省グリーン復興プロジェクトへの協力

- ①岩手県宮古市「震災メモリアルパーク中の浜」整備を支援する植樹
- ②三陸復興国立公園や、みちのく潮風トレイル等の利用促進支援他

#### (2) 基金を通じたプロジェクト支援

(宮城県南三陸町、気仙沼市、福島県松川浦など)

#### (3) 国連生物多様性の10年日本委員会選定「生物多様性の本箱」を寄贈

(青森県六戸小学校、福島県松川浦ふれあいサポートなど)



岩手県宮古市「震災メモリアルパーク中の浜」での植樹イベント(2014年5月)



相馬市松川浦ふれあいサポートセンターでの「生物多様性の本箱」寄贈式(2015年1月)

## (参考)企業への啓発・情報提供活動

### <2014～2015年度の主な取り組み>

- 国連生物多様性の10年日本委員会の運営協力(愛知目標へのロードマップ作業など)
- 第1回自然保護大賞、生物多様性アクション大賞を協賛
- 生物多様性民間参画パートナーシップ会員会合を開催(年1回)
- COP12会議のサイドイベントに会員企業と参画し、プレゼン
- 企業のESD・環境教育に関する事例集を発行(2014年10月)
- 講演会・シンポジウム「東北復興支援 自然と地域の再生の視点から」(2014年5月)及び「森里川海をつなぐ東北復興支援/地域・活性化の取り組み」(2015年5月)を開催
- ISO14001の制度改訂に伴う生物多様性の説明会開催(2015年9月～)
- チャールスダーウィン研究所記念講演会を開催(2014年7月)
- 機関誌を年3回発行
- 経団連自然保護協議会のホームページの構成を活動情報共有型へ刷新(2015年6月)

以上